

戦後70年記念

戦争 と 和泉

2015年
8月1日(土)～9月27日(日)

歴史講座

8月8日(土) 地域から考える戦争と平和

- 島田 克彦 (桃山学院大学准教授)
「大学生と考えた「村と戦争」—桃大・島田ゼミの取り組み—」
- 大橋 康夫 (桃山学院大学島田ゼミ・元中学校教員)
「帰らなかった命 —南横山軍人墓地から見える戦争—」

9月19日(土)

- 林 耕二 (大阪民衆史研究会会員)
「もうひとつの大阪空襲 —和泉市の空襲について—」

歴史館リレー講座

人類の歴史と戦争～和泉の地域から考える～

①8月15日(土)

森下 徹 (和泉市教育委員会)
「公文書にみる戦時下の生活」

②8月22日(土)

白石 博則 (貝塚南高校教諭)
「中世和泉の戦(いくさ)と山城(やましろ)」

③8月29日(土)

千葉 太朗 (和泉市教育委員会)
「古墳に刻まれた戦争の痕跡 —和泉黄金塚古墳と信太狐塚古墳の壟壕—」

歴史講座・リレー講座とも 参加費無料

会場 いずみの国歴史館会議室

時間 13:30～15:30 (受付13:00～)

定員 80名(先着順)



和泉市いずみの国歴史館

〒594-1152 和泉市まなび野2番4号
TEL・FAX 0725-53-0802
E-mail:rekishikan@coda.ocn.ne.jp

休館日 月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日
時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分)
入館料 無料

【交通】 京北高速鉄道 和泉中央駅より徒歩20分 / 和泉中央駅から南海バス「松尾寺」美術館前行きで「緑ヶ丘団地」下車、徒歩5分 / 南海本線 泉大津駅より南海バス「春木川」若槻行きで「内田上」下車、徒歩7分。
(駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。)

戦後70年記念 戦争と和泉



①



⑤



⑥



⑨



⑦



⑧



⑩



③



②



④

先の戦争が終わってから、ちょうど70年という節目の年をむかえました。戦争は、出征した兵士の人生や戦場となったアジア太平洋地域はもちろんのこと、銃後である和泉で暮らす人々の生活にも多大な影響を与えました。そこで、本市が所蔵する資料のほか、市民のみなさんから提供いただいた戦争や軍隊に関する資料を展示し、地域社会や市民生活と軍隊・戦争との関わりを明らかにしたいと思います。

本特別展が、満州事変に始まる先の戦争の歴史を十分に学び、今後の地域社会や日本、そして世界のあり方を考える機会となれば幸いです。

主な展示品

I 軍隊のいた街 和泉

- 信太山演習場近傍図(和泉市教育委員会蔵)
- 信太山演習場絵葉書(桃山学院史料室蔵)——①
- 野砲兵第4連隊絵葉書「我等乃軍隊」(和泉市教育委員会蔵)——②

II 出征する若者たち

- 第2次大戦時の軍靴、軍帽、飯盒(和泉市教育委員会蔵)——③
- 軍隊手帳(個人蔵)——④
- 兵士への慰問状(個人蔵)——④
- 南松尾村出征者名簿(松尾寺蔵)
- 傷痍軍人会和泉市支部・同妻の会の旗(和泉市教育委員会蔵)——⑤

III 銃後の生活 戦時下の地域社会

- 大東亜戦争割引国庫債券(個人蔵)
- 伯太国防婦人会関係文書(和泉市教育委員会蔵)
- 南松尾小学校綴り文集(個人蔵)
- 戦時中の回覧板(春木町・個人蔵)——⑥
- 横山村から軍に献納した戦闘機絵葉書(和泉市教育委員会蔵)——⑦
- 光明池朝鮮人労働者慰霊碑関連資料(個人蔵)——⑧

IV 戦没者の慰霊と追悼

- 信太山忠霊塔竣工絵葉書(個人蔵)——⑨
- 和泉町「戦死者関係書類」(和泉市教育委員会蔵)——⑩

V 戦後の出発

- 進駐軍による信太山での農耕禁止立札(和泉市教育委員会蔵)——⑪



⑪